



11月定例県議会
総額626億3319万円余の補正予算などを可決
11月補正予算案としては過去10年間で最大規模

11月定例県議会は、11月30日から12月16日までの17日間の会期で開催され、様々な分野での価格高騰対策や新型コロナウイルス感染症への対応などに必要な補正予算案71億7358万円(債務負担行為30億3516万円余)や条例改正案等、知事提出の25議案。これに加え、国の補正予算に対応した、県内需要の喚起や県の安

全・安心の確保に必要な補正予算案554億5961万円余(債務負担行為24億9142万円)が追加提出され、いずれも審議の結果、原案どおり可決しました。このほか、我が会派提出の「保育人材の確保に向けた処遇改善等の一層の充実を求める意見書案」など議員提出7議案、委員会提出1議案を可決しました。4日間行われた一般質問では、議員32名(会派からは7名)が登壇し、様々な県政課題について質問しました。



議会の様子

代表年頭ご挨拶

代表 小島康晴



新年を迎え、県政発展・県民生活向上のため、会派一同決意を新たにしています。

3年間余にわたる新型コロナウイルス感染症による影響は広範な国民生活や社会・経済活動に及び、これに価格高騰が追い打ちをかけています。感染された皆様や困難な状況にある皆様にお見舞い申し上げ、医療従事者

をはじめエッセンシャルワークを担っておられる皆様に敬意を表し感謝申し上げます。

コロナ禍により様々な制約がある中ですが、次期総合5か年計画の策定をはじめ、可能な限り県民の皆様のご意見を伺い、政務調査活動に取り組んでまいります。会派の基本理念のもと、コロナ禍を乗り越え、県内経済の好循環をつくり、どなたにも居場所と出番のある地域を引き続き目指してまいります。

本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



「改革・創造みらい」は、11月定例会開会前日の11月29日に、「令和5年度予算編成と当面の課題」に関する提案書を、小島代表から阿部知事に手渡し、意見交換を行いました。この提案書は、会派に寄せられた県民の皆様や、市町村・各種団体のご意見やご要望を踏まえたもので、「県政全般(基本的施策)」21項目、「各部署別施策」170項目の計191項目について、「政策集団」として会派で議論、検討を重ね、熱



「改革・創造みらい」は、11月定例会開会前日の11月29日に、「令和5年度予算編成と当面の課題」に関する提案書を、小島代表から阿部知事に手渡し、意見交換を行いました。

令和5年度予算編成と当面の課題

191項目 阿部知事に要望

い思いを込めて取りまとめたものです。各議員からは、毎年度の平準的な職員採用、専門職員の市町村への人材派遣、性の多様性への理解推進、商工団体への支援強化、地域公共交通事業者への支援、CO2削減への着実な実践、不登校児童生徒への支援などの重点項目を所属委員会ごとに要望しました。阿部知事からは「提案を頂いた重点項目は、ほとんど全部、私の問題意識と重なっている」との感想の後、各重点項目について「充実に

補正予算のポイント

「長野県価格高騰緊急対策(第三弾)の実施」 40億841万円余

- 事業継続への支援
 - ・価格高騰の影響を受ける酪農家を支援するため、牧草等の粗飼料購入費の一部を助成
 - ・工業製品や食品の輸出拡大など、新たな販路開拓に取り組む県内事業者を支援 他
- エネルギーコストの削減
 - ・省エネ性能の高い家電製品への切換え支援にテレビ・LED照明器具を追加し、申請期間を延長
 - ・中小企業者等の省エネ・再エネ設備の導入支援の申請期間を延長し、必要な予算を増額 他

「新型コロナウイルス感染症への対応」 8億9894万円余

- ・新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備え、年末年始に外来診察を行う医療機関や施設内療養等の感染症対応を行う高齢者向け入所施設を支援 他

「県民生活の安全・安心の確保」 7億4828万円余

- ・豪雨災害等で被災した林道の復旧工事を行う市町村を支援
- ・春夏の観光シーズンに向け、安全で快適な道路環境を確保するための工事を前倒して実施

「人材の育成・確保」 1億2520万円余

- ・移住支援金の追加やマッチングサイトの充実により、若者・女性等の移住・就業を促進
- ・県内企業の人手不足解消や多様な働き方の実現に向け、副業・兼業人材活用セミナーを開催

補正予算のポイント(国の補正予算対応分)

「価格高騰緊急対策」 5億836万円余

「県内需要の喚起」 74億4077万円余

- ・全国旅行支援(信州割SPECIAL)を年明け以降も延長し、宿泊・日帰り旅行代金の割引や土産物店等で利用できる観光クーポンを発行

「活力ある社会の推進」 21億5009万円余

- ・妊娠時から出産・子育てまで身近で相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型の相談支援と経済的支援(10万円相当)を一体的に行う市町村に対し助成 他

「安全・安心の確保」 453億6038万円余

- ・幼稚園、保育園、学校等の送迎用バスへの安全装置の設置や登園管理システム等の導入を支援
- ・国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を最大限活用し、道路等の老朽化対策や流域治水対策、ため池の耐震化、治山施設・農業集落排水施設の整備等を推進

2月定例会日程(予定)

- ▽2月15日 開会
- ▽21日 各党派代表質問
- ▽22日～3月1日 一般質問
- ▽2日～9日 委員会審議
- ▽10日 閉会